

病医院のための総合経営情報誌

# Phase 3

〒4-1430

フェイス

特別企画  
病医院経営  
イメージア  
図鑑  
(II)



SHU TAKAHASHI  
CINISMO



ズームアップ  
出そろい始めた経営支援策

3  
1994



(医)協立歯科 東京都渋谷区、中原悦夫理事長

# 審美歯科に 患者の個性分析を導入

美しい歯は、きちんとした機能を持ち合わせている——。

審美歯科分野の確立・普及をめざす中原悦夫理事長は、患者のイメージした「美しい歯」を正確に把握するため、コンピュータを利用して患者の個性分析を行っている。



（右）落ち着いたカウンセリング室で費用、治療方法など、患者が納得するまで話し合う  
（上）パソコン画面に写し出された個性分析データ

美に対する感覚は、人それぞれ異なるのは当然。したがって、審美歯科は疾病回復のための治療以上に、患者の主体性が尊重される分野だ。いくら医療側が最高の治療を提供しても、患者のイメージと治療後の結果に食い違いがあった場合、トラブルに発展する可能性もある。

つまり、患者の治療に対する理解や興味を引き出し、一人ひとり異なる「美」のセンスを医療側が汲み取っていくことが、審美歯科では大前提となり、そのためには患者の個性



治療後の歯の形・色などをコンピュータ画像で検討

を知り、円滑かつ的確なインフォームド・コンセントが要求されるのだ。

同院で行われている個性分析は、患者の基本情報を入力するだけで、ほぼ正確にその人の考え方や行動の傾向などを知ることができるという。「個性を知るには人によって何ヵ月もの時間を要するものだが、事前にこの個性分析を行うことにより最初のカウンセリングから本音の話し合いがしやすい」と中原理事長はそのメリットを語る。

併せて同院では、コンピュータ画像を用いて治療後の歯のイメージも患者と一緒に検討。これらの徹底したカウンセリングシステムにより、これまで治療に関するトラブルは一切ないという。



「地域に便利で患者に優しい病院」をモットーに平成元年に開院したコミュニティーホスピタル甲賀病院

コミュニティーホスピタル甲賀病院 静岡県焼津市 甲賀新院長、127床

## 眠れない患者に好評な 24時間照明の病棟ラウンジ

夜9時に消灯となっても、なかなか寝つけなくて困ると訴える患者は多い。そこで、コミュニティーホスピタル甲賀病院では、各病棟のラウ

ンジの照明を24時間つけっぱなしにしている。毎日消灯後、すぐには眠れない患者が三々五々集まり、本を読んだり、雑談したり、自由きまま